



2025 年 5 月 2 日
社会福祉法人清流
さつきの家
施設長 小川裕子

「さつきの家」だより

5 月です！！4 月に新入所の坂本悠菜さんを迎えて、仲間は 12 名になりました。職員は、「可部つちくれの家」から待望の男性職員の甲斐智博さんを迎えて 19 名。総勢 31 名の「さつきの家」になりました。とても賑やかな一か月を過ごしました。

☆ごあいさつ☆

先日、2 回に渡って米田理事長が、今年度の社会福祉法人清流の現状と展望を職員に伝えに来てくださいました。現状の障害者への国からの支援は、まだまだ豊かではありません。弱者が安心して日々過ごすために、小さな願いを束ね国に届けていく「大きな目」は、これからも必要だと思います。障害のある仲間を支えるためにも、国の障害者福祉への関心及び動向に関するアンテナは常に広げておきたいです。

でも、私は毎日幸せです。なぜでしょう。「さつきの家」の仲間の頑張りや明るさに日々励まされているからかな。幸せに生きるために必要なものを、日々仲間からもらえているから…かな。

先日、長年飼っていた柴犬（チャコ）を看取りました。お正月を過ぎたあたりから体調が悪くなっていて、自宅に置いておくことが出来なくなり、時々同伴出勤をさせてもらっていました。午後の散歩と一緒に連れていったりする際には、仲間が可愛がってくれていました。犬が苦手な人もいるだろうに、優しい視線を向けてくれていました。（君のこと好きだよ。気になるよ。可愛いね。）目の前にいる者への、優しい心・愛💛が溢れていました。家族に日々大切にされているからこそ生まれる余裕かもしれません。ささやかな優しさのベクトルが、溢れていました。ありがとう。「さつきの家」の仲間・職員のおかげで、チャコは幸せな最期を迎えることが出来ました。

施設長からの願いです。障害のある仲間たちに、これからも毎日元気に通ってきて欲しいです。みんなで役割分担して仕事をして、新たな自主製品を作成して、営業して販売して、理解者を広げていきたいです。生活・体操・交流・人形劇・散歩などの日中活動にも継続して取り組んでいきたいです。そして、穏やかで笑顔があふれる仲間の魅力にますますの磨きをかけていきたいです。地域の方々と交流していきたいです。保護者のみなさま、4 年目の「さつきの家」を、これからもどうぞよろしくお願いします。

＜ありがとうございます！＞

- ◎ 清流大運動会への参加協力ありがとうございました。来年度は、全員参加できるように、これから取り組んでいきたいと思っています。

＜ご寄付いただきました＞

- ◎ 「青い鳥はがき」ありがとうございます。
 - ◎ ジ・アウトレット様から「イオン 幸せの黄色いレシートキャンペーン」で、イオンギフトカード 29,400 円分を頂きました。※カレークッキングと備蓄食品購入予定
 - ◎ さをり機織り機・手芸用品等、坂本様から頂きました。
- ※古布等いつもありがとうございます。有効利用させていただきます。

＜おねがい＞

- ◎ 「つやつやぞうきん」の改良版を作成予定（つやつやモップ）です。
「さらし・日本でぬぐい」等が、ありましたら寄付してください。
よろしくお願いします。

※「さつきの家だより」は、地域みなさまに理解していただきたいという願いを持って、定期的に発信していきます。ご意見等聞かせていただけると幸いです。

連絡先：社会福祉法人清流「さつきの家」 082-942-4778（電話）
082-942-4779（FAX）